

歯周病と全身の健康

歯周病は歯とお口の中だけの病気…そう思っていないか？
ところが近年の研究で、歯周病が全身の様々な疾患に、深く関係していることがわかってきました。

肺炎

高齢者に多い誤嚥性肺炎(食物や唾液が誤って気管支に入り起こる肺炎)ですが、お口の中が汚れ、歯周病にかかっていると、唾液と共に歯周病菌も気管支や肺に入り、肺炎になりやすくなります。

特に要介護の方には、周囲が気をつけてお口を清潔な状態に保つようにしましょう。

糖尿病

歯周病は糖尿病も悪化させることが知られています。歯周病菌の作り出す毒素や炎症物質が、インスリン(血糖値をコントロールする物質)の働きを妨げるからです。

逆に、糖尿病になると歯周病が悪化しやすい状態になります。糖尿病と歯周病が互いを進行させる悪循環にならないよう気をつけましょう。

心疾患

歯周病の人は健康な人に比べ、心疾患のリスクが約2.8倍も高まると報告されています。

歯周病菌は歯ぐきの組織を破壊し、体内に入り込みます。そして血流に乗って全身をめぐる、血管や心臓の弁で炎症を起こし、心疾患のリスクを高めると考えられています。

妊婦さんも要注意!

歯周病は早産のリスクも高めます。

健康な妊婦に比べ、歯周病の妊婦は早産のリスクがなんと7.5倍!

歯周病菌が羊水にまで入り込み、胎児の成長を阻害したり、陣痛を誘発する物質の濃度が上がるためではないかと言われています。

KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

12 2011年
月号

今年もラストひと月になりました。

急に思い立って通院される方もいらっしゃることもあって、診療のペースも乱れがちです。時々「年内に治りますか?」と聞かれることがあります。答えは「治る場合もあれば、治らない場合もあります。」なぜならば、暦は、人間が勝手に決めたものだから…。病気も、むし歯菌も歯周病菌もカレンダーを見て活動していません。もう少し早く通院を始めていれば終わっていたかもしれません。切りのいいところまで治療して、仮の状態でも年越しをして、来年の完治を目指しましょう。完治したら、予防管理の為に定期的なメンテナンスを続け、一本一本の歯を大切にしましょう。

年末年始の予定のある方は、早めにスタッフにお伝え下さい。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
この Newsletter は当院のオリジナルで毎月発行しています。

診療日
変更の
お知らせ

・12/10(土)、1/21(土)、2/18(土) 医院設備メンテナンスのため午後休診
・12/29(木)~1月4日(水) 年末年始の休業

こみや歯科

03-5699-8888

〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

「インターネット予約確認サービス URL」 <https://dn2.dent-sys.net/komiya>

ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail dental@wahaha.gr.jp